

番 号 1

平成21年9月4日

仙北市議会議員 佐藤 峯 夫 様

仙北市議会議員 3番 黒 沢 龍 己

		平成21年9月4日 午前9時00分受領
発 言 通 告 書	発言の種別	一 般 質 問
発 言 の 要 旨		備 考
<p>1、地上デジタル化について</p> <ul style="list-style-type: none">・2011年7月23日をもって、現在のアナログテレビ→地上デジタル放送に移行することが決まっている。 仙北市として多くのテレビ共同受信施設の改修は順調に進んでいるようである。又、難視聴地域もあるなかで、確実に23年7月まで状況の把握に努め、解消することが可能であるかを伺う。・今現在、市民の経済は非常に厳しい暮らしが続いている状況である。そういう中でのデジタル化は、さらに家計に大きな負担になると思われる。現在のアナログテレビを簡易チューナーで対応する世帯も数多くみられると思う。そういう事から、市としてチューナー機を購入する場合、1世帯当たり1台分の補助等支援が必要と思うが考えを伺う。 <p>2、平成18年6月に一般質問してから3年過ぎるが、再度種苗交換会の開催について伺う。</p> <ul style="list-style-type: none">・現在、市としての取り組み状況について・課題は何かについて・実現の可能性について		

番 号 2

平成21年9月4日

仙北市議会議長 佐藤 峯 夫 様

仙北市議会議員 8番 浦 山 敏 雄

		平成21年9月4日 午前11時30分 受領
発 言 通 告 書	発言の種別	一 般 質 問
発 言 の 要 旨		備 考
1、仙北市の合併効果について 2、市民からの要望、陳情、請願等について 3、水源の里づくりについて		
上記のとおり通告します。		

平成21年9月4日

仙北市議会議長 佐藤 峯 夫 様

仙北市議会議員 11番 八 柳 良太郎

		平成21年9月4日 午前11時58分 受領	
発 言 通 告 書	発言の種別	一 般 質 問	
発 言 の 要 旨			備 考
<p>(1) 地元産業の活性化について</p> <p>I 4年間の市政運営について自己評価について伺う。 失業率が過去最悪 6%に迫っているとの報道がある。当市のこの7月有効求人倍率は 0.21 倍である。5人に1人しか仕事がない大変な事態である。 仙北市内の19年度末の法人数は568社である。 20年度法人数は何社か。なくなった100社以上の会社関連従業員数は何名か。又、その原因は何か。</p> <p>II 企業支援について</p> <p>1、企業支援についての市の考え方は。</p> <p>2、企業支援策は 現在の危機的状況に対応する新たな企業支援条例の設置は考えられないか。</p> <p>1) 用地取得費の25%補助制度 金額は2千万円以上で上限3千万円まで</p> <p>2) 工場新設で5人以上雇用増設で3人以上雇用の場合 雇用奨励として一人につき20万円(新卒は30万円)</p> <p>3) 販売促進の為に機械設備の導入への補助について 30%補助 上限30万円</p> <p>4) 新製品製造の為に技術習得事業への補助について 1企業1人3万円</p>			

Ⅲ 起業支援について

- 1、中小企業発足についての市の考え方は。
- 2、新規起業の実績について
- 3、新規起業の底辺拡大事業について
 - ・市独自の施策はできないか。
- 4、空き店舗活用事業について
 - ・活用できる空き店舗は数はいくらか。
 - ・活用の問い合わせ相談件数はいくらか。

Ⅳ 観光産業の成長のために

武家屋敷に人は来るが、ごみとトイレで観光収入が見えない。

105 バイパスに大型店がはりつき、郊外へのお客の流出で町中は寂れた。

活性化策として道路改良、駐車場整備 セットバックで対処しようとしてきているが空き店舗が増えるばかりである。

観光の経済効果は、秋田銀行の経済研究所で研究しており概算はあるが、少し詳しく観光の経済波及効果を眼でみてわかる資料はない。

- 1、観光産業の実態をつかむ作業に早く手を付けないといけないと思う。
秋田新幹線開通前と開通後の、外町と内町観光客相手の店舗の増加数、その店舗の観光客消費額、観光客売上比率、土産店、飲食業 含めて、それらの資料作成を急ぐべきと思う。
- 2、次に観光客の購買意欲をもたらす店舗講習会等を積極的に開催する。
- 3、伝承館前空き地や火除けの利用計画についてどうなっているか。
伝統的建造物群の維持・保存のための武家屋敷住民との懇談会を重視する。
- 4、農業と商業との連携
農業と商業の連携実績と拡大策は。

上記のとおり通告します。

番 号 4

平成21年9月4日

仙北市議会議長 佐藤 峯 夫 様

仙北市議会議員 18番 高 久 昭 二

		平成21年9月4日 午前8時30分受領	
発 言 通 告 書	発言の種別	一 般 質 問	
発 言 の 要 旨			備 考
仙北市 石黒市政を振り返って ①分庁舎方式と市民サービス・対応について ・分庁舎方式の緊急見直しについて ・納税相談等について ②高齢者福祉の充実について ・高齢者市民が今求めていること ・温泉入浴無料券、敬老会等の復活について ③木質バイオマス施設建設事業導入について ・今なぜ木質バイオマスなのか。(市民が今強く望んでいるのか) ・建設用地、業者選定等について ・その他			
上記のとおり通告します。			

番 号 5

平成21年9月4日

仙北市議会議長 佐藤 峯 夫 様

仙北市議会議員13番 田 口 喜 義

		平成21年9月4日 午前8時31分受領
発 言 通 告 書	発言の種別	一 般 質 問
発 言 の 要 旨		備 考
<p>○下水道の整備率、水洗化率、普及率向上のための進め方について。</p> <p>○未普及地域への対策について、投資と環境のバランスをどのように整えるのか。</p> <p>○合併浄化槽の市町村型、個人型の今後の取り組みについて。</p> <p>○市立病院の経営改善に向けて、計画の実施状況について。 市民を中心とした組織と専門家による年2回の点検評価を実施することになっているが、その公表について。</p> <p>○市立田沢湖病院について</p> <ul style="list-style-type: none">・障害者施設等一般病棟として専門的に継続させることはできないか。・夜間の急患対応できる医療サービスはできないか。		
上記のとおり通告します。		